

平成29年7月13日

第13期石川経営天書塾の開講について

次代を担う若手経営者を育成する「石川経営天書塾」が7月14日に開講します。

「石川経営天書塾」では、これまでに133名の修了生を輩出しており、13期目となる今年度は、10名が受講します。

今年度の受講生は、14日の第1講を皮切りに、来年2月まで全13回受講し、経営に必要な実践的な思考力や判断力を培っていきます。

初回は、独創的なサービスで大手に成長した会社を題材に、経営の成功要因や課題を探ります。

1. 開講（第1講）について

①日 時：平成29年7月14日（金）

開講式 13：00～13：20

第一講 14：30～16：45

②場 所：地場産業振興センター 新館5階 第12研修室

③内 容：ケースディスカッション

使用教材「エムケイ株式会社」

④講 師：徳島文理大学 人間生活学部 教授 竹内 伸一 氏

2. 第13期石川経営天書塾の受講者：10名

第12期までの修了生：133名

(参考) 石川経営天書塾の概要

①目 的：本県経済を牽引する次代の経営人材の育成を図るとともに、参加者間のネットワークの形成をもって産業間、産学官連携による産業の創出を図る。

②対 象 者：本県経済の将来を担う若手経営者や経営者候補。
(20代後半～40代を想定)

③特 長：様々な企業の実例を教材とした討論形式（いわゆるケースメソッド方式）を中心として、実践的な思考力や判断力を身に付ける。また、県内大学の協力を得て、地元企業の実例を取りまとめた教材を独自に作成している。

産業政策課（道中・松井）
（内線 4421 直通 225-1512）